

第8章 調査票

平成24年度非常災害時の子どもの心のケアに関する調査票

(校(園)長用)

文部科学省

学校名: _____

A 貴校・園(以下、貴校という)についてお聞きします。あてはまる数字に○をつけてください。

問1 校種(○は1つ)

1. 幼稚園 2. 小学校 3. 中学校 4. 高等学校
5. 中等教育学校 6. 特別支援学校

問2 教職員数をご記入ください。(平成24年5月1日現在の人数とする)

* 学校基本調査(教員数+職員数)と同じ人数を記入する。〔本務者(休職者等を含む)〕

男	女	計
人	人	人

問3 男女別在籍児童生徒(園児)数及び学級数を各該当欄にご記入ください。

(平成24年5月1日現在の人数とする)

男	女	計	全学級数
人	人	人	

問4 養護教諭は配置されていますか。(○は1つ)

1. 一人配置されている 2. 複数配置されている 3. 配置されていない

問5 スクールカウンセラーは配置されていますか。(○は1つ)

1. 一人配置されている 2. 複数配置されている 3. 配置されていない

B 貴校の東日本大震災による被害状況及び放射線の影響についてお聞きします。

問6 地震による校舎の被害はありましたか。(○は1つ)

1. 校舎の大部分が使用不能
2. 校舎の一部が使用不能
3. 重大な被害はなかった
4. 地震の被害はなかった
5. その他: _____

問 7 津波による校舎の被害はありましたか。(○は 1 つ)

1. 校舎の大部分が使用不能
2. 校舎の一部が使用不能
3. 重大な被害はなかった
4. 津波の被害はなかった
5. その他: _____

問 8 震災後、授業等が再開(間借りを含む)されるまでにどれくらいかかりましたか。(○は 1 つ)

1. 1週間以内 2. 2週間以内 3. 1か月以内 4. 1か月以上
5. 臨時休業していない

問 9 放射線に対する不安等により、子どもたちの屋外活動を制限していますか。(○は 1 つ)

1. 屋外活動は全く行っていない
2. 1日の屋外活動時間を制限している
3. 制限していない
4. その他: _____

問 9-1 問 9 で「2. 1 日の屋外活動時間を制限している」を選んだ方にお聞きします。子どもたちの屋外活動は何時間までとしていますか。(○は 1 つ)

1. 1時間以内
2. 2時間以内
3. 3時間以内
4. 4時間以内
5. その他: _____

平成 24 年度非常災害時の子どもの心のケアに関する調査票：校（園）長

C 震災後の「貴校の心身の健康問題への対応」についてお聞きします。

問 10 子どもの心身の健康のため、貴校では以下の事柄にそれぞれどのくらい取り組んでいますか。（○はそれぞれ1つずつ）

	組 ん で い る 十 分 取 り	取 り 組 ん で い る	あ ま り 取 り 組 ん で い な い	取 り 組 ん で い な い
(a)子どもの心身の健康状態を把握する	1	2	3	4
(b)子どもの心身の健康状態について、教職員で情報共有する	1	2	3	4
(c)心のケアの対応方針決定と共通理解を図る	1	2	3	4
(d)心のケアに向けての組織体制・役割分担を確認する	1	2	3	4
(e)心のケアに関わる校内研修会を実施する	1	2	3	4
(f)子どもの心のケアに対する学校の方針・具体的な対応について、保護者説明会を実施する	1	2	3	4
(g)子どもの心のケアについて保護者を支援する	1	2	3	4
(h)学校医・学校歯科医・学校薬剤師と連携する	1	2	3	4
(i)地域の関係機関等との協力体制を確立する	1	2	3	4
(j)臨時の環境衛生検査を実施する	1	2	3	4

問 11 震災後の教職員の心身の健康のため、貴校では以下の事柄にそれぞれどのくらい取り組んでいますか。（○はそれぞれ1つずつ）

	組 ん で い る 十 分 取 り	取 り 組 ん で い る	あ ま り 取 り 組 ん で い な い	取 り 組 ん で い な い
(a)教職員の被災状況を把握する	1	2	3	4
(b)教職員の健康状態の把握及び心のケアを実施する	1	2	3	4
(c)教職員の心のケアに向け、休暇促進の取組を含めた校内組織体制づくりを確立する	1	2	3	4

問 12 心身の健康問題に対応するに当たって、貴校では以下のような課題があると思いますか。(○はそれぞれ1つずつ)

	そう思う	どちらかと言え ばそう思う	どちらかと言え ばそう思わない	そう思わない
(a)子どもの心のケアに関する教職員の基礎知識が不十分である	1	2	3	4
(b)緊急対応や子どもの心のケアに関する教職員間の意識に違いがあり、対応にばらつきがみられる	1	2	3	4
(c)家庭との連絡や状況把握が十分にできていない	1	2	3	4
(d)関係機関等との連携が十分に図られていない	1	2	3	4
(e)教職員の心のケアが十分にできていない	1	2	3	4

問 13 障害のある子どもの対応に当たって、貴校では以下のような課題があると思いますか。(○はそれぞれ1つずつ)

	そう思う	どちらかと言え ばそう思う	どちらかと言え ばそう思わない	そう思わない	該当する子ども は少ない
(a)発達障害のある子どもへの支援が十分にできていない	1	2	3	4	5
(b)知的障害のある子どもへの支援が十分にできていない	1	2	3	4	5
(c)肢体不自由のある子どもへの支援が十分にできていない	1	2	3	4	5
(d)視覚・聴覚障害のある子どもへの支援が十分にできていない	1	2	3	4	5
(e)病弱・身体虚弱のある子どもへの支援が十分にできていない	1	2	3	4	5

問14 問 10、問 11、問 12、問 13 の現状を受けて、今年度、重点的に取り組みたいと考えておられることをお書きください。

平成 24 年度非常災害時の子どもの心のケアに関する調査票：校（園）長

問 15 貴校では子どもの心身の健康問題の対応について、どのような参考資料を活用していますか。(〇はいくつでも)

1. 「子どもの心のケアのために」 文部科学省発行 (H22)
2. 「教職員のための子どもの健康観察の方法と問題への対応」文部科学省発行 (H21)
3. 県や市町等が作成した資料
4. その他: _____
5. 特にない

問 16 この震災で校長としてお感じになったこと、今後の学校の課題等に関して、特記すべきことがございましたら、お書きください。

D あなた自身のことについて、お聞きします。

問 17 性別(〇は1つ)

1. 男
2. 女

問 18 教師としての経験年数は何年ですか。

()年

問 19 あなたは震災前、子どもの心身の健康問題に関連した研修(校内研修を含む)に参加したことがありますか。(〇は1つ)

1. 参加したことがある
2. 参加したことがない

問 20 あなたは震災前、心身の健康問題のある子どもに対する指導や支援を行った経験はありますか。(〇は1つ)

1. 経験はある
2. 経験はない

問 21 あなた自身は現在、震災の影響(地震・津波・放射線)と思われる健康不安がありますか。(〇は1つ)

1. 健康不安がどちらかといえばある
2. 健康不安がどちらかといえばない

ご協力いただきありがとうございました。

平成 24 年度非常災害時の子どもの心のケアに関する調査票
(学級担任用)

文部科学省

学校名: _____

A あなたの学級についてお聞きします。あてはまる数字に○をつけてください。

問 1 あなたの担任している学年及び学級の在籍者数をご記入ください。

(平成 24 年 5 月 1 日現在の人数とする)

学年・組	学級の園児・児童生徒数		
	男	女	計
年 組	人	人	人

B あなたの学級の子どもの様子についてお聞きします。

問 2 現在、震災の影響(地震・津波・放射線)と思われる、以下のような症状等が一つでも見られる子どもは何人いますか。

- | |
|--|
| ① 食欲の異常(不振または過剰)
② 睡眠不足になっている
③ 頭痛、腹痛、吐き気、下痢や便秘、頻尿のいずれかがある
④ 持病(ぜん息やアトピー性皮膚炎等)が悪化した
⑤ 体のだるさ、疲労感を訴える
⑥ 元気がない、意欲が低下した
⑦ あまり話さなくなった |
|--|

※いない場合は、「0」人としてください。

男	女
人	人

問 3 現在、震災の影響(地震・津波・放射線)と思われる、以下のような気になる様子が一つでもある子どもは何人いますか。

- | |
|--|
| ① 災害のことを突然思い出して動揺する
② 災害を連想させる事柄や場面に出会うと、あわてて話題を変えたり、その場から立ち去ろうとする
③ 喜怒哀楽がなくなり、無表情になった
④ 些細な音でビクッとしたり、過剰に警戒するようになった |
|--|

※いない場合は、「0」人としてください。

男	女
人	人

平成 24 年度非常災害時の子どもの心のケアに関する調査票：学級担任

問 4 今年度新たに、震災の影響(地震・津波・放射線)ではないかと考えられる「遅刻」や「欠席」が見られるようになった子どもは何人いますか。

例：震災の影響で転居し、新たな学校に馴染めなくて欠席する、家族と一緒にいないと不安で登校できない等

男	女
人	人

※いない場合は、「0」人としてください。

問 5 あなたが日頃の関わりや連絡帳、生活ノート等で把握されている、震災後の子どもの悩み等があればお書きください。

例：将来への不安、仲間はずれにされないか心配等

C 震災後の「子どもの心身の健康問題への対応」についてお聞きします。

問 6 あなたは、子どもの心身の健康問題への指導や支援について、以下の事柄にそれぞれどのくらい取り組んでいますか。(○はそれぞれ1つずつ)

	組 ん で い る	十 分 取 り 組 ん で い る	取 り 組 ん で い る	組 ん で い な い	あ ま り 取 り 組 ん で い な い	取 り 組 ん で い な い
(a)メンタルヘルスに関する基本的な知識を改めて修得する	1	2	3	4		
(b)心身の健康問題の早期発見のために、健康観察をする	1	2	3	4		
(c)問題のある子どもだけでなく、全ての子どもについて理解する	1	2	3	4		
(d)先入観にとらわれず、様々な視点から子どもを見ている	1	2	3	4		
(e)保護者及び子どもが相談しやすい人間関係づくりに努めている	1	2	3	4		
(f)養護教諭をはじめ関係者と連携しながら組織的に対応している	1	2	3	4		
(g)養護教諭と連携して健康相談、保健指導を実施している	1	2	3	4		

**問 7 あなたは、子どもの心身の健康問題について誰に相談していますか。
(○はいくつでも)**

1. 管理職
2. 養護教諭
3. 他の教員
4. 学校医
5. 精神科医
6. スクールカウンセラー
7. 地域の相談機関
8. その他：_____
9. 特にいない

**問 8 あなたは、子どもの心身の健康問題の対応について、どのような参考資料を
活用していますか。(○はいくつでも)**

1. 「子どもの心のケアのために」文部科学省発行(H22)
2. 「教職員のための子どもの健康観察の方法と問題への対応」文部科学省発行(H21)
3. 県や市町等が作成した資料
4. その他()
5. 特にない

**問 9 あなたは、子どもの心のケアを行う専門機関や震災後開設された相談機関を
知っていますか。**

問 9-1 専門機関 (○は1つ)

1. 所在地や連絡先、機関の活動内容等、具体的な情報を知っている
2. あることは知っているが、具体的なことは知らない
3. 知らない

問 9-2 震災後開設された相談機関 (○は1つ)

1. 所在地や連絡先、機関の活動内容等、具体的な情報を知っている
2. あることは知っているが、具体的なことは知らない
3. 知らない

平成 24 年度非常災害時の子どもの心のケアに関する調査票：学級担任

問 10 あなたは、特に専門的な心のケアが必要な子どもに対して、どのように対応していますか。(○はいくつでも)

1. 教職員間で情報を共有し、組織で対応している
2. 専門医や相談機関を紹介している
3. 本人・保護者との面談を行っている
4. 集団指導や、学級で心のケアを実施している
5. その他：_____
6. 心のケアが必要な子どもはいるが、どのように対応したらいいかわからない
7. 心のケアが必要な子どもはいない

問 11 心身の健康問題に対応するに当たって、以下のような課題があると思いますか。(○はそれぞれ1つずつ)

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言え ばそう思わない	そう思わない
(a)子どもの心のケアに関する教職員の基礎知識が不十分である	1	2	3	4
(b)緊急対応や子どもの心のケアに関する教職員間の意識に違いがあり、対応にばらつきがみられる	1	2	3	4
(c)家庭との連絡や状況把握が十分にできていない	1	2	3	4
(d)関係機関等との連携が十分に図られていない	1	2	3	4
(e)教職員の心のケアが十分にできていない	1	2	3	4

問 12 障害のある子どもの対応に当たって、貴校では以下のような課題があると思いますか。(○はそれぞれ1つずつ)

	そう思う	どちらかと言え ばそう思う	どちらかと言え ばそう思わない	そう思わない	該当する子ども はいない
(a)発達障害のある子どもへの支援が十分にできていない	1	2	3	4	5
(b)知的障害のある子どもへの支援が十分にできていない	1	2	3	4	5

